



平成 30 年 11 月 9 日

各 位

会 社 名 徳倉建設株式会社
 代表者名 代表取締役社長 徳倉 正晴
 (コード：1892、名証第2部)
 問合せ先 取締役経営管理本部長 立花 眞昭
 (TEL. 052-961-3271)

平成 31 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想値と実績値との差異
 および通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 30 年 5 月 11 日に公表した平成 31 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日）の業績予想値と、本日発表の実績値に差異が生じたので、お知らせいたします。

あわせて、平成 31 年 3 月期（平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日）の通期の業績予想について、下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 31 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想との差異（平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日）

(1) 連結

単位：百万円

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	22,000	350	350	250	121 円 45 銭
実 績 値 (B)	24,285	814	862	536	260 円 59 銭
増 減 額 (B - A)	2,285	464	512	286	
増 減 率 (%)	10.4	132.7	146.3	114.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成30年3月期第2四半期)	20,314	256	255	2,152	1,045 円 53 銭

(2) 個別

単位：百万円

	売 上 高	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	13,000	300	200	96 円 11 銭
実 績 値 (B)	13,230	768	548	263 円 73 銭
増 減 額 (B - A)	230	468	348	
増 減 率 (%)	1.8	156.1	174.4	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成30年3月期第2四半期)	12,381	257	172	83 円 01 銭

2. 平成31年3月期通期業績予想の修正（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(1) 連結

単位：百万円

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	53,000	1,400	1,300	850	412円92銭
今回修正予想（B）	56,000	1,600	1,600	1,000	485円78銭
増減額（B－A）	3,000	200	300	150	
増減率（％）	5.7	14.3	23.1	17.6	
（ご参考）前期実績 （平成30年3月期）	47,712	1,049	861	2,801	1,360円76銭

(2) 個別

単位：百万円

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	30,000	800	500	240円28銭
今回修正予想（B）	33,000	1,100	750	360円42銭
増減額（B－A）	3,000	300	250	
増減率（％）	10.0	37.5	50.0	
（ご参考）前期実績 （平成30年3月期）	27,676	320	382	183円96銭

3. 差異および修正の理由

(1) 差異の理由

当第2四半期連結累計期間の業績は、前年度からの繰越工事が順調に進捗したため、連結・個別ともに売上高が増加しました。また、連結の営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益、および個別の経常利益、四半期純利益の増加は、いずれも工事利益率の改善によるものです。

(2) 修正の理由

平成31年3月期通期連結及び個別の業績は、当第2四半期連結累計期間の業績が予想を上回ったことから、予想値を修正するものであります。

(注) 上記の業績予想は、当社が本資料の発表時現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上